

資料提供年月日	令和元年 5月15日	
問い合わせ先	課名	下水道河川計画課
	電話	直通 803-1435 内線 4983
担当者	職名・氏名	河川防災担当課長 瀬島 和憲 河川防災担当係長 奥谷 修一

広 報 連 絡

＜市長定例記者会見資料＞

1 件 名

梅雨、台風、ゲリラ豪雨など大雨の備えについて

2 内容・担当課

梅雨、台風、ゲリラ豪雨の季節を迎えるにあたり、浸水対策に向けた以下の取組みを行います

① 市民への土のう配布方法の変更

(担当：下水道河川計画課 高濱 内線4982 直通803-1434)

② 止水板設置への助成

(担当：下水道河川計画課 久保田 内線4972 直通803-1499)

③ 雨水ポンプ場の点検及び試運転

(担当：下水道施設管理課 江本 内線4943 直通803-1506)

④ 雨水ゲート等の点検及び操作訓練

(担当：下水道保全課 草地(省) 内線4935 直通803-1491)

⑤ 河川排水機場の点検強化

(担当：下水道河川計画課 玉木 内線4982 直通803-1434)

⑥ 河川堤防のパトロール

(担当：下水道河川計画課 玉木 内線4982 直通803-1434)

⑦ 土砂災害危険箇所の点検

(担当：下水道河川計画課 玉木 内線4982 直通803-1434)

⑧ 下水道河川局に下水道災害対策室を設置

(担当：下水道施設整備課 中村 内線4948 直通803-1504)

梅雨、台風、ゲリラ豪雨の季節を迎えるにあたり、浸水対策に向けた以下の取組みを行います

I 自助・共助の取組を推進します

① 市民への土のう配布方法の変更

② 止水板設置への助成

II 下水道・河川施設などの点検・操作訓練を行います

(いずれも現場での取材対応について、別途広報連絡します)

③ 雨水ポンプ場の点検及び試運転

④ 雨水ゲート等の点検及び操作訓練

⑤ 河川排水機場の点検強化

⑥ 河川堤防のパトロール

⑦ 土砂災害危険箇所の点検

⑧ 下水道河川局に下水道災害対策室を設置

①市民への土のう配布方法の変更

1. 目的

浸水対策用の土のうを作成するための土と袋を配布し、自助・共助による浸水被害等の軽減と浸水対策についての啓発を図る。

2. 実施時期等

- 時期：定期開催（5～9月まで、月に1回開催）
5月21日(火)、6月23日(日)、7～9月の開催日は未定
- 時間：9:30～17:00
- 場所：

①岡山市北区野田四丁目地内 岡山ドーム東側市有地	③岡山市東区西大寺新地地内 吉井川浄化センター
②岡山市中区桑野地内 岡山市消防教育訓練センター	④岡山市南区浦安南町地内 南区役所駐車場

3. 取材対応

- 適宜

4. 実施内容

- 昨年までは台風の接近が予想される場合、直前に配布していたが、**台風以外の大雨やゲリラ豪雨にも対応するため、定期開催**とする。
- 土のう作成用の土と袋の配布（1世帯につき20袋以内）
- 土又は土のう袋がなくなりしだい終了
- 雨天決行を原則としますが、岡山市内に気象に関する警報等が発令された場合は中止



平成30年度実施状況

②止水板設置への助成

1. 目的

住宅等への雨水の浸水を防ぐ効果がある止水板に対し助成することで、浸水被害に対する市民の自助を促進し、浸水被害の軽減を図る。

2. 実施時期

- 制度開始：平成31年4月1日～

3. 事業効果

- 市民への浸水対策の取組みに対する意識啓発
- 止水板を設置することにより、浸水被害発生時の被害軽減

4. 主な実施例



止水板設置例

助成金

止水板設置工事に要した費用の 1 / 2 を助成します。

上限額 50万円 ※設置工事を要しない止水板の購入も対象となります。

申請の手続き等

- ✓ 申請は、下水道河川局の窓口へお越しいただく必要があります
- ✓ 申請場所は、下水道河川計画課（市役所分庁舎5階）
- ✓ 助成を受けられる対象の方は、市内に所在する浸水被害のおそれのある建物等の所有者又は使用者

※止水板とは、建築物の出入口などに非常時に設置される板などの施設で、材質や設置場所によりいろいろな種類があります。

③雨水ポンプ場の点検及び試運転

1. 目的

常に安定して雨水を排除するため、職員等によるポンプ施設の点検及び試運転を実施。

2. 実施時期等

4月25日（木）～ 5月31日（金）

3. 取材対応

- 日時：5月16日（木）13:30～
- 場所：当新田ポンプ場

4. 主な内容

- 雨水ポンプを稼働させるエンジン・主ポンプ・補機類の点検
- 職員等による運転状況の確認



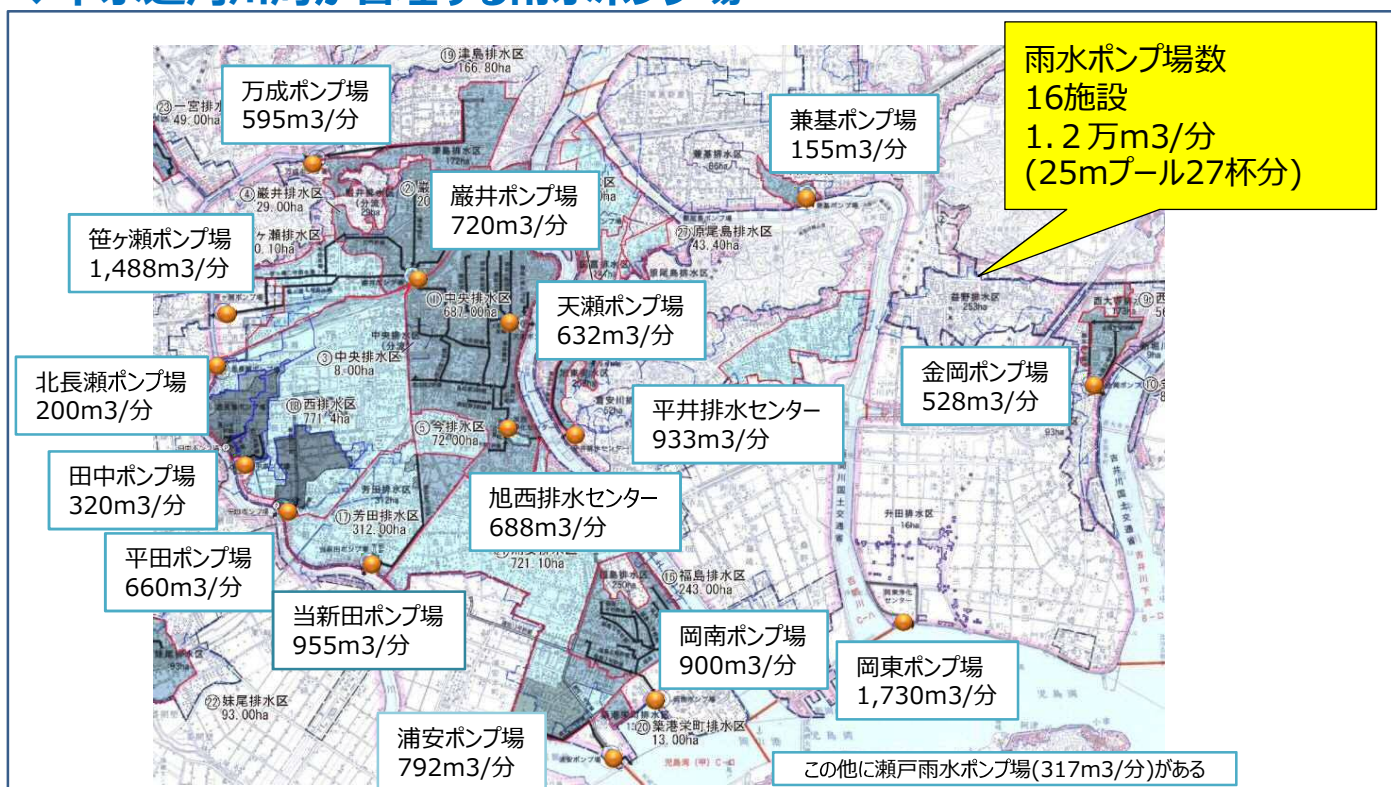
雨水ポンプ

天瀬ポンプ場（昭和29年供用開始）



旭西排水センターNo.4ディーゼルエンジン

◆下水道河川局が管理する雨水ポンプ場



④雨水ゲート等の点検及び操作訓練

1. 目的

雨水ゲート等の円滑な開閉操作が行えるようにするため、専門業者にて保守点検作業を実施。また、雨水ゲートの操作により、用水路から雨水幹線管きよへ導水し、浸水対策を図るための操作訓練を実施。

2. 実施時期・取材対応・実施内容等

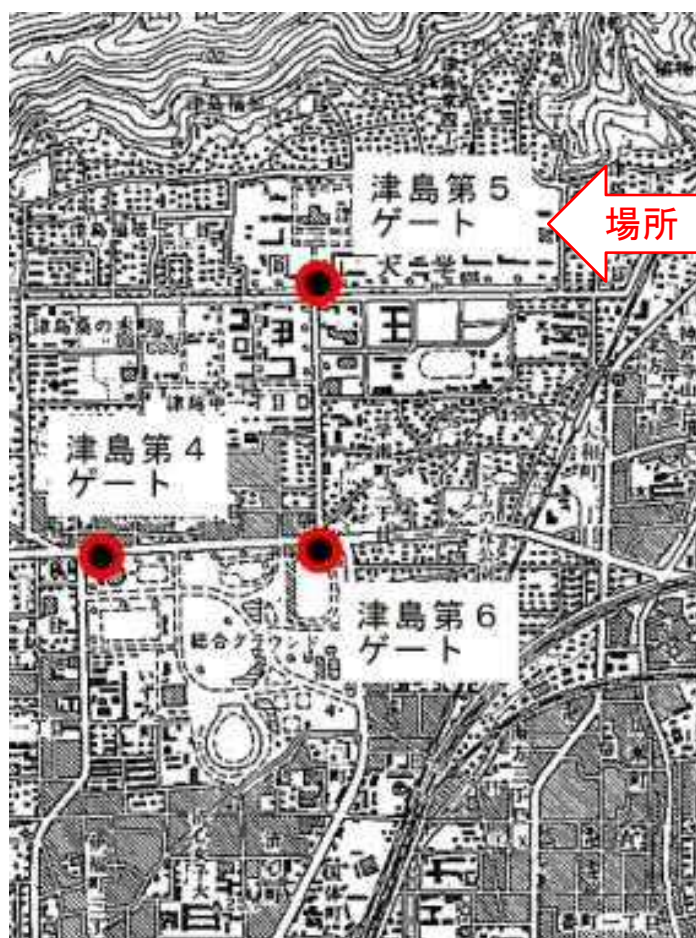
	点検作業	操作訓練
実施時期	5月20日(月)～24日(金)	5月27日(月)～5月31日(金)
取材対応	5月24日(金) 13:00～(少雨決行)	5月28日(火) 15:00～(少雨決行)
実施内容	専門業者による保守点検 ・自動・手動による開閉動作確認 ・潤滑油量等の確認、給油・給脂 ・扉体等の損傷状況確認 ・操作盤内部確認・モーター絶縁抵抗測定等	職員による樋門の操作訓練等 ・ゲートの設置場所、待機場所の確認 ・ゲート開閉機の操作実習 ・ゲート付近の水位標設置場所の確認、読み方の指導
場所	岡山市北区津島中三丁目地内 津島第5ゲート	



保守点検実施状況
(津島第5ゲート)



操作訓練実施状況
(津島第5ゲート)



⑤河川排水機場の点検強化

1. 目的

市所管の河川排水機場において、約30年以上が経つ施設の点検を強化することにより、緊急時の故障等不具合を防止し、市民の安全を確保する。

2. 実施時期等

- 時期：5月1日～8月31日
- 場所：各排水機場

3. 取材対応

- 6月上旬予定

4. 主な内容

- 昨年度までは排水機場の点検を梅雨時期までに年1回行っていたが、本年度から梅雨時期までに1回、台風時期までに1回、計2回に増やし、点検を強化する。

対象排水機場

点検状況写真

箇所	排水機場	設置年	年数
①	熊谷川排水機場	S62	31年
②	原尾島排水機場	S61	32年
③	沢田排水機場	S57	36年
④	今谷排水機場	S59	34年
⑤	米田排水機場	S59	34年
⑥	中川排水機場	S57	36年
⑦	砂川排水機場	H1	29年
⑧	南方排水機場	S46	47年
⑨	植松排水機場	S62	31年
⑩	彦崎排水No.1	H3	27年
⑪	彦崎排水No.2	H3	27年



点検状況写真

点検状況写真



⑥河川堤防のパトロール

1. 目的

河川堤防のパトロールを実施し、亀裂などの異常がないか確認。

2. 実施時期等

- 時期：5月16日（木）
- 場所：一級河川永江川（岡山市東区西大寺浜～東区西大寺新）

3. 取材対応

- 日時：5月16日（木） 11:00（雨天延期）

4. 主なパトロール内容

- (1) 徒歩による目視主体の点検を実施
 - ① 前回調査時に確認された変状箇所の確認
 - ② 新たな変状箇所の確認
- (2) 補修等の措置、検討
- (3) 実施者 下水道河川計画課職員



おかやま全県統合型GIS



おかやま全県統合型GIS



全景写真



近景写真

1. 目的

要配慮者利用施設等を含む土砂災害危険箇所等の状況を把握し、関係施設への防災知識の普及、避難体制整備の促進、土砂災害による人命、財産の被害防止、軽減を図る。

2. 実施時期等

- 時期：6月下旬
- 場所：未定

3. 取材対応

- 6月下旬予定

4. 主な点検内容等

(1) 土砂災害危険箇所の点検及び普及啓発

- ①斜面・山腹の変状
- ②避難場所、避難経路選定の助言
- ③要配慮者利用施設への土砂災害リスクの情報提供 等

(2) 参加者

- ・岡山県(防災砂防課、備前県民局管理課)
- ・岡山県砂防ボランティア協会
- ・岡山市(下水道河川計画課)
- ・施設管理者



点検状況



⑧下水道河川局に下水道災害対策室を設置

1. 目的

気象状況の変化や警報等の発令により、災害が予想され、下水道河川局災害対策本部が立ち上がった場合、人と情報を集約する専属の場所として、下水道河川局に下水道災害対策室（防災ルーム）を設置。

2. 取材対応

- 日時：5月29日（水）10:00～
- 場所：岡山市役所 分庁舎4階

3. 概要

下水道災害対策室では以下を行う。

- ・インターネットやテレビによる気象情報の収集
- ・本部とポンプ場によるゲートやポンプ施設のリアルタイムな状況把握と情報の一元化
- ・一部ゲートの遠隔操作による迅速な水位操作
- ・被害発生情報の収集と専門の技術職員による迅速な対策検討及び実施

下水道河川局災害対策本部



分庁舎4階
(下水道河川局)



下水道災害対策室

ゲートやポンプ施設のリアルタイムな稼働状況把握



ゲートの監視カメラ表示画面



ゲートやポンプ施設の配置及び稼働状況の表示画面